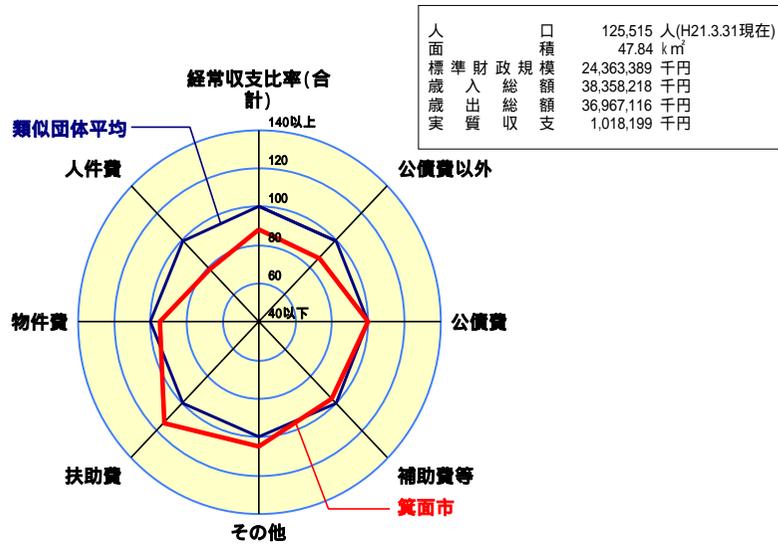
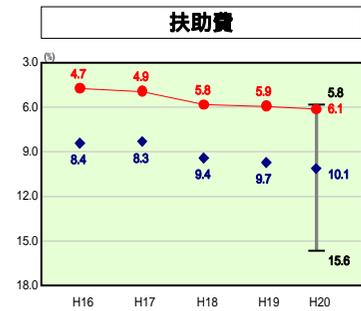
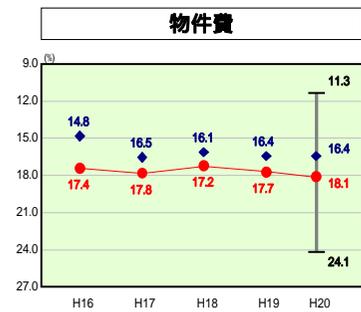
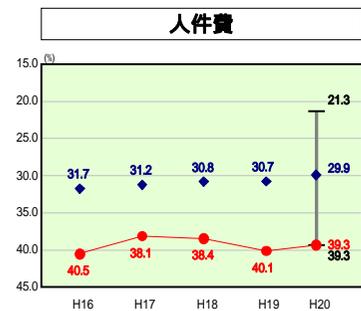
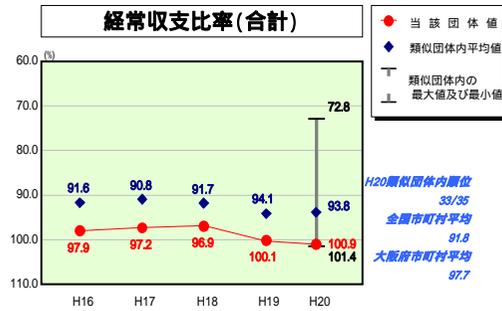
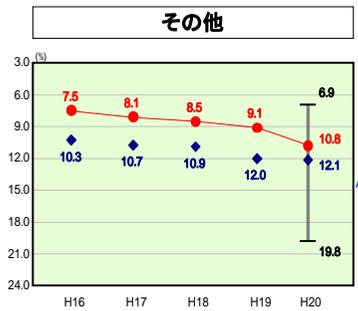
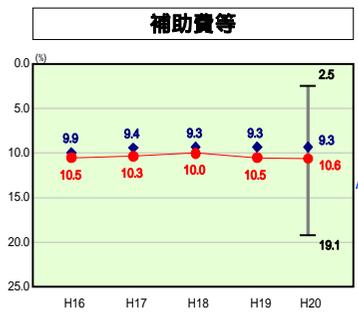
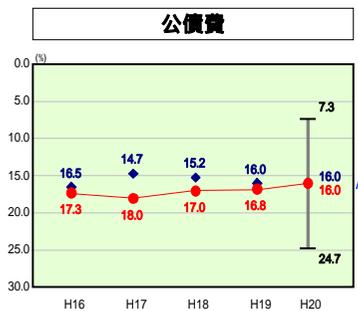
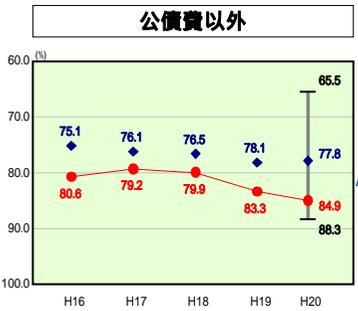


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	125,515 人(H21.3.31現在)
面積	47.84 km ²
標準財政規模	24,363,389 千円
歳入総額	38,358,218 千円
歳出総額	36,967,116 千円
実質収支	1,018,199 千円



- 1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

1. 人件費(別掲「人件費及び人件費に準ずる費用の分析」参照)
 給料月額3%カット(平成18年度～平成20年12月)、給料月額3.5%以上、主幹級以下3%カット(平成21年1月～)、期末勤手当削減(平成14～18年度)、特殊勤務手当の見直し(平成16年度)等の給与適正策を実施するなど、総人件費の抑制に取り組んだ結果、人件費にかかる経常収支比率が平成19年度に比べ0.8ポイント改善した。しかしながら、定年退職者などの増加に伴う退職手当の支出が類似団体平均や全国市町村平均に比べ高水準であること等により、人件費が類似団体平均と比べて依然高い水準にある。これは類似団体に比べて組織の一部事務組合等が少なく、直営で事業を実施していることや、図書館等の公共施設を多く設置し、職員数が類似団体平均と比較して多いことが主な要因であり、行政サービスの提供方法の差異によるものと言える。ただし、後者については、民間でも実施可能な部分について、民営化や指定管理者制度の導入などにより委託化を進めることにより職員数の適正化に努め、人件費の縮減を進めている。

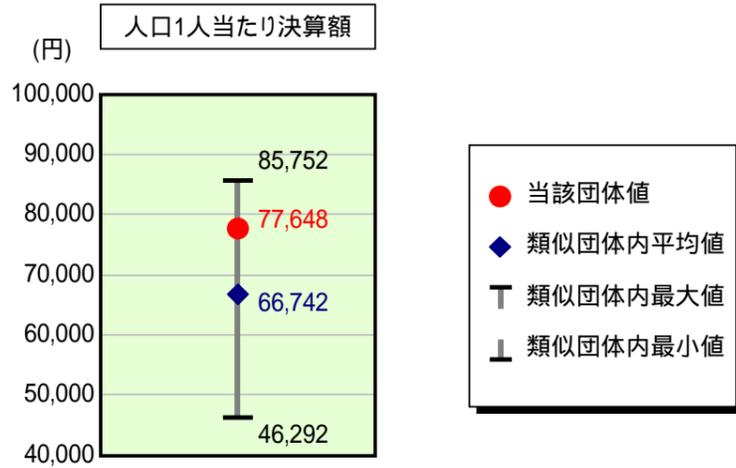
2. 公債費(別掲「公債費及び公債費に準ずる費用の分析」参照)
 投資的事業の財源とした既発債の償還がピークを過ぎたことにより、人口1人当たりの公債費の決算額は、類似団体平均を下回り、公営企業債の元利償還に係る繰出金などの公債費に準ずる費用も、類似団体平均を下回っている。しかし、今後も財源不足を補うための臨時財政対策債の発行が避けられない見込みであることから、引き続き投資的事業を適切に取捨選択して新規発行を抑制し、財政の健全化を図る。

3. 普通建設事業費(別掲「普通建設事業費の分析」参照)
 人口1人当たり決算額が平成20年度に大幅に増加したのは、箕面森町の学校施設整備や、都市計画道路整備を行ったためであるが、依然として類似団体平均を下回っている。しかしながら、今後は彩都地区の都市基盤整備や、学校施設等の耐震、老朽化対策などへの対応が見込まれていることから、事業の必要性、緊急性について慎重な検討を行い、限られた財源の有効活用を図る。

歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大阪府 箕面市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



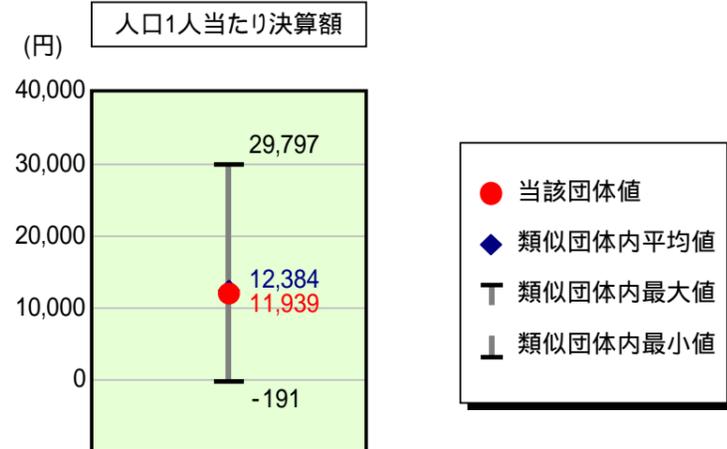
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	10,189,736	81,183	65,140	24.6
賃金(物件費)	287,475	2,290	3,561	35.7
一部事務組合負担金(補助費等)	40,186	320	2,407	86.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	87,988	701	340	106.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	387,984	3,091	2,763	11.9
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	36,948	294	852	65.5
退職金	1,284,352	10,233	8,321	23.0
合計	9,745,965	77,648	66,742	16.3

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.55	6.37	1.18
ラスパイレス指数	98.1	100.1	2.0

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

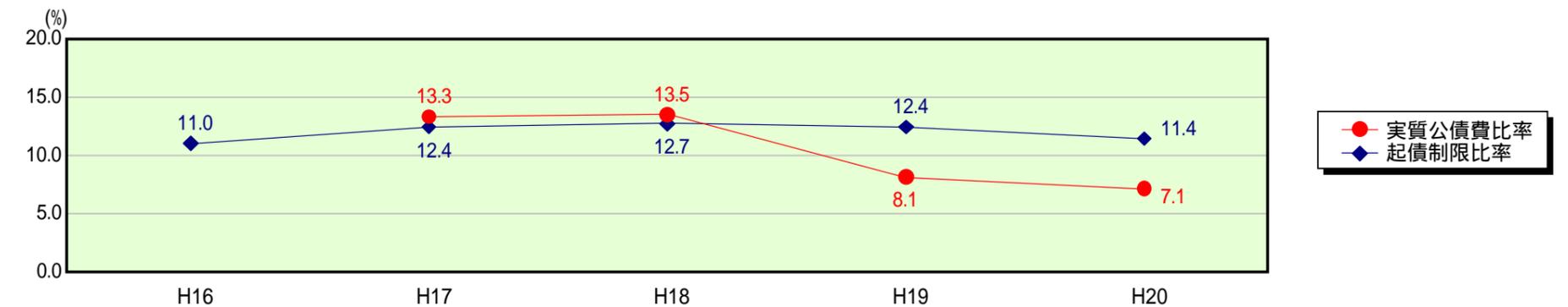


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	2,808,276	22,374	23,964	6.6
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	65	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	681,196	5,427	6,866	21.0
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	1,854	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	16,691	133	1,328	90.0
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	8	-
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	2,007,644	15,995	21,700	26.3
合計	1,498,519	11,939	12,384	3.6

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

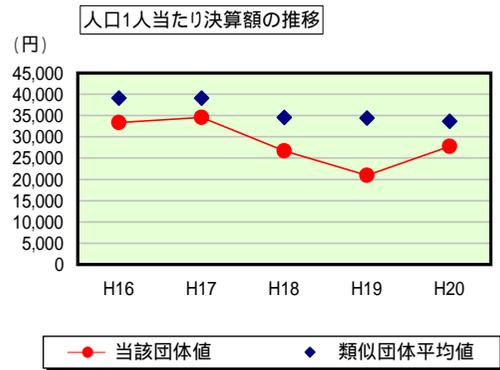
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大阪府 箕面市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	4,140,488	33,357	55.6	39,069	16.4	39.2
うち単独分	2,896,063	23,332	60.7	22,097	16.9	43.8
H17	4,325,821	34,562	3.6	39,137	0.2	3.4
うち単独分	2,877,196	22,988	1.5	25,572	15.7	17.2
H18	3,334,773	26,690	22.8	34,575	11.7	11.1
うち単独分	2,189,803	17,526	23.8	20,711	19.0	4.8
H19	2,617,559	20,935	21.6	34,382	0.6	21.0
うち単独分	1,658,404	13,264	24.3	19,677	5.0	19.3
H20	3,484,552	27,762	32.6	33,622	2.2	34.8
うち単独分	1,604,028	12,780	3.6	18,856	4.2	0.6
過去5年間平均	3,580,639	28,661	12.8	36,157	6.1	6.7
うち単独分	2,245,099	17,978	22.8	21,383	5.9	16.9